

職員紹介



このたび課長として着任いたしました、小林かすみです。3年ぶりに、こうめ地区に戻ってきました。地域の方々と、またかわれることを嬉しく思います。今後ともよろしくお願いいたします。



課長 社会福祉士
こばやし かすみ
小林 かすみ

看護師
ひがしだ ちずこ
東田 千鶴子



社会福祉士 保健師
ありその れい は なり み わ
有園 礼 羽成 美和

社会福祉士 社会福祉士
おおし まきこ やながわ まさひろ
大石 真己子 柳川 真広

異動してきました！



うめわが高齢者支援総合センターより異動してまいりました、東田千鶴子と申します。今年で55歳になります。夫と愛猫娘2匹とともに埼玉県三郷市に住んでいます。週末はBリーグの越谷アルファーズの応援や競馬、断捨離に勤しんでおります。よろしくお願いいたします。

R7年4月付異動しました・・



課長：井上文雄
(すみだ福祉保健センター
デイサービス課へ)

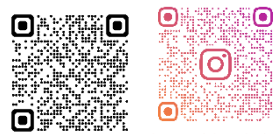


保健師：中嶋美由紀
(うめわが高齢者支援
総合センターへ)

こうめ高齢者支援総合センター(向島・押上地区)

墨田区向島 3-36-7 すみだ福祉保健センター1階
電話：03-3625-6541・FAX：03-5608-3730 月～土(9:00～18:00)

※年末年始・祝日を除く(※虐待等の通報は24時間受け付けています)



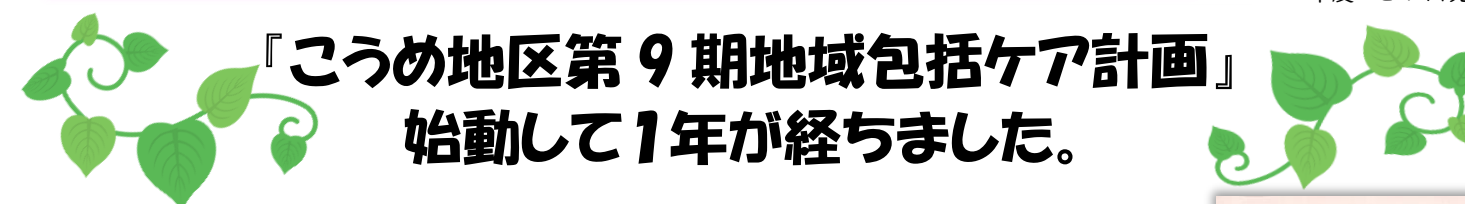
墨田区社会福祉事業団
フェイスブック・Instagram

こうめセンター便り

こうめ高齢者支援総合センター



こうめ
第49号
(令和7年度)
年度ごと1回発行

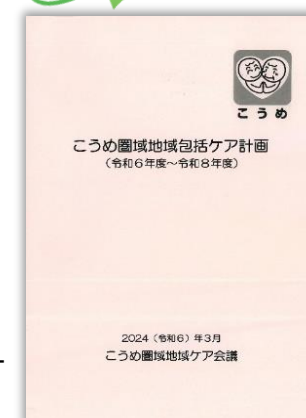


『こうめ地区第9期地域包括ケア計画』 始動して1年が経ちました。

令和6年度から令和8年度までの3か年に地域で取り組む「こうめ地区第9期地域包括ケア計画」が始動して1年が経ちました。今回は、1年目となる令和6年度の経過報告をさせていただきます。これからも、皆さまが生きがいを持って暮らせる地域を皆さまで一緒に作っていききたいと思います。



こうめ高齢者支援総合センター
ホームページ



目指すべき将来像

多世代の力を合わせて、
高齢者が生きがいを持って暮らすことができる地域

地域の情報を皆さまに届けます

地域のいろいろな情報を地域の皆さまに発信し、活用していただくことで、さまざまな交流や活動の場に参加しやすい環境を作ります。



一歩踏み出し、皆と交流を深めよう

外出を控えている方の理由では、「足腰の痛み」が最も多くなっています。皆さまが自宅から安心して外出できることを目指します。

地域ケアシステムの構築を目指して

地域の担い手創造

地域で生きがいを持って暮らすためには、さまざまな地域での活動が必要です。また、その活動の担い手も必要になります。現在も多くの方が活躍されていますが、さらに、多くの方が活躍できることを目指していきます。



中面に、令和6年度の取り組みをまとめています。ご覧ください。

地域の情報を皆さまに届けます

◎ こうめつながるプロジェクト

地域の専門職の顔の見えるつながりをつくるため、任意団体の「こうめつながるプロジェクト」と連携し、専門職が地域との交流を深めています。また、定期的に地域の方が集う「ほんわかフェ」開催の支援を行っています。

こうめでは、団体向けに週1回メールマガジンを発行し、地域の情報を共有しました。令和7年度は墨田区公式LINE発信による「こうめつながるLINE」で地域の高齢者やご家族、専門職に向けた情報発信を行います。



◎ 住民同士のネットワーク作り

毎月発行の「こうめみまもりだより」を地域に配布する際や、自主グループ活動に参加するときに、地域の方からお話を伺い、住民同士のネットワーク構築を進めてきました。

こうめみまもりだよりは地域の衣食住の場など210箇所に配布しています。

◎ 学びの促進

こうめみんなの勉強会を年間で5回開催しました。また、Youtubeでの配信も実施し、当日来場することが難しい方やデイサービス利用されている方にもオンラインでご参加いただきました。

令和6年度 開催	
第1回（7月）	福祉用具体験会
第2回（9月）	老人ホームの選び方
第3回（11月）	オータムコンサート
第4回（1月）	感染症予防について
第5回（3月）	終活について

令和7年度は2か月に1回、年間6回開催予定です。加えてYoutubeでの配信も引き続き行ってまいります。



令和6年度 推進事業報告

◎ 地域ケア会議・自主グループ交流会

こうめ高齢者支援総合センター・こうめ高齢者みまもり相談室では、高齢者の方々が住み慣れた地域で安心して過ごせる地域づくりを目指している地域包括ケア策定に向けて、地域で暮らす高齢者の方々の個別ケアや地域課題について検討する「地域ケア個別会議」と地域の課題や強みを共有し課題の解決や地域づくりにつなげる「地域ケア推進会議」を定期的に開催しています。

また、自主グループ活動をされている地域住民と、地域住民へ向けた集いの場づくりを展開している事業所が顔を合わせる「自主グループ交流会」を開催しました。令和6年度の交流会では15拠点19名の自主グループ運営を担う地域住民のほか、地域住民へ向けた集いの場づくりを行っている事業所5拠点に参加いただきました。



令和7年度も引き続き様々な会議を通して、医療・福祉関係者や町会・自治会の方々と顔の見える関係を築き、様々な地域の力の協働により暮らしやすい地域づくりに向けた様々な取り組みを進めています。

地域の担い手創造

◎ 食を通した通いの場の開設

地域の高齢者が気軽に参加できる通いの場づくりを行いました。新たな地域の担い手として地域の施設や飲食店等との連携を図り、すみだ福祉保健センターとケアハウスこまち墨田館を会場に「こうめみんなの食事会」を開催いたしました。

令和7年度も引き続き、地域の人が集まり楽しく食事をする場を築いていくことで、高齢者の社会的孤立、孤独の解消を目指します。



◎ 住まいのネットワークづくり

集合住宅の管理人や不動産関係者の方と、顔の見える関係を広げています。その結果、住まいの関係者からの相談が増え、マンションに住んでいる高齢者の異変に気付いていただき早期対応につながっています。

一歩踏み出し、皆と交流を深めよう

◎ ウォーキングでの介護予防

令和6年度は小梅一丁目町会のウォーキングマップが完成し、ウォーキングイベントを開催いたしました。地域の魅力をたくさん詰め込んだこのマップをもとに、ウォーキングでの介護予防に取り組んでいきます。これまで作成したマップをきっかけに令和6年度は押上・向島地域内で4つの「歩こう会」が活動し、地域で楽しく介護予防が行われています。



◎ 体力測定会の開催

地域の高齢者の体力向上を目的とした体力測定会を年間5回実施しました。すみだ福祉保健センターで2回、押上三丁目伸成町会会館で2回、小梅一丁目町会会館で1回行いました。

◎ 認知症普及啓発講座・認知症家族介護者教室

認知症サポーター養成講座を含む認知症関連の講座を15回開催しました。小学生から高齢者まで幅広い世代に、認知症に関しての様々な知識・情報をお伝えしました。認知症の家族会を6回実施しました。日頃の介護の悩みを参加者同士で話し合うことで心身の介護負担の軽減を図る機会の一助となりました。

◎ こうめ イスプロジェクト

外出時の休憩場所として、『オレンジのベンチ』（誰でも気軽に座って休めるベンチ）が地域内に22か所設置されています。令和6年度は新たに3か所設置することができ、令和5年度よりもさらにベンチが地域に増えています。

◎ みんなの作品展 in こうめ

みんなの作品展 in こうめでは、地域の高齢者の皆さまが楽しみ取り組んでいる趣味の作品を展示いただき、外出のきっかけや作品を通じた交流につなげることを目的としております。

令和6年度は81点の作品展示の応募があり、展示期間の3日間でのべ451名の方に観覧いただきました。令和7年度も展示作品募集を予定しています。

